



ポレポレ

スワヒリ語で「ゆっくり行こう」という意味

令和8年（2026年）6月16日

第2号

札幌市立太平中学校 まなびの教室

3年生に修学旅行の一番の思い出を聞くと、ホテルで友達とカードゲームなどで盛り上がったこと、という人が複数いました。集団行動で疲れた、と言う人もいましたが、自主研修での友達との食事やおみやげの買い物など楽しめる活動もあったようです。みやげ話を聞いて、子どもたちはいろいろな経験を重ねて成長していくと感じました。

あと1か月余りで1学期が終わります。2学期は学校祭などの行事がありますし、3年生は受験に向けた勉強が本格化します。夏休みは1学期の頑張りを振り返るとともに、2学期に向けてエネルギーを充電してください。家族とのお出かけは、子どもたちのリフレッシュ&チャージに効果大です。今から計画を立てると、1学期のラストスパートで踏ん張りがきくようです。

○教材やゲームが増えました

太平中まなびの教室は今年4月にオープンしたばかりですが、新品の学習用テーブルやイス、ボードゲームなどが届き、活動しやすい環境が整いました。

ゲームは気持ちの切り替えだけでなく、先を推測する力、他者に合わせた言動、気持ちの共有などといったことを高める効果もあります。よく知らない、と言いつつも将棋に挑戦した人もいます。



○水筒を持参してください

今年の夏も暑くなりそうです。熱中症予防と健康維持、集中力アップのため、水筒の持参をおすすめします。



水筒の水を補充することができますので、必要な人は担当者に伝えてください。

通級日の変更・追加は、遠慮なくお伝えください。また、お休みの場合は、早めにお電話をお願いいたします。

まなびの教室 772-7969
太平中学校 772-7961

どうしたらいいかな～ ②

「提出物が出せない」



お子さんの困りとして「提出物が出せない」という保護者の声をよく聞きます。提出物には、宿題プリント・ワーク・ノート・行事作文などのほか、保護者が学校に提出する各種調査用紙や3年生なら進路希望調査などもあります。

提出物が出せない状況は人それぞれです。

- (1) 提出物があることを把握できていない。
- (2) きちんと把握はしたが、帰宅後、思い出さない。（言われたら思い出す。）
- (3) 必要なプリントやワークの持ち帰りを忘れる。
- (4) やることはわかるが、提出期限を把握していない。
- (5) 宿題ができなくて放っておき、そのまま忘れる。
- (6) 宿題はやったのに、学校に持っていくのを忘れる。

(1)～(5)は学級担任の先生と相談して、対策を練ることをお勧めします。本人による提出物メモの活用、学担の先生からの声かけ、学担の先生による各教科の提出物の確認、タブレットでの課題掲示の撮影、保護者による学担への確認、など本人のその時点での状態に応じた方法が検討できると良いです。

(6)は、帰宅後のカバン内確認・整理、机上の整理、前日に行う登校準備といった習慣づくりが大事ですし、家族の目配りや声かけが必要な場合もあります。

提出物をきちんと出すことは、学習が定着しやすくなるだけでなく、自己管理能力を高めます。それは、期限までにタスクをこなす技術、約束を守る態度といった社会人が求められる力の元になります。

持ち歩く水筒に用件の付箋を貼る、手の甲にペンで書く、お気に入りのかわいいメモ帳で意識を高めるなど、自分なりの工夫をする生徒がいます。人の力を借りて、電話等で友達や先生に宿題を確認する生徒もいました。タブレットのスケジュール機能などが活用できれば楽なのに、と思います。今できる工夫を先生に相談すると良いです。

➡裏面に「まなびの教室の予定」を載せています。